Ⅱ　これまでの取組みについて

前経営展望（平成24年度～平成28年度）に基づく取組み状況

平成24年3月に策定した前『経営展望』では、生鮮食料品の流通の基幹的インフラとして健全に発展し、その機能を十全に発揮していくため、以下の４つの将来像を掲げるとともに、それらの実現のため、７つの基本戦略の下に市場活性化に向けた取組みを推進しました。

１　開設者、卸、仲卸、指定管理者が一体の「連携と共同の市場」

２　流通の構造変化に対応した
「商流をつかめる市場」

将来に向けた基本戦略

１．市場外部との連携と情報発信の強化

２．市場内への外部活力の導入

３．定温流通・加工機能の充実

４．清潔で美しい市場づくり

５．安全で環境にやさしい市場づくり

６．災害等に強い市場づくり

７．市場機能の再構築

３　産地、小売、消費者に支持される「安全・安心の市場」

４　恵まれた立地条件を生かし「競争力のある市場」へ

※平成28年度の基本戦略の実施状況については、平成29年度中に評価を行う予定。

○基本戦略の実施状況 （平成24年度～平成27年度※）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 経営展望における基本戦略 | 実施状況 | 実施主体 |
| １．市場外部との連携と情報発信 |
|  | ① 提携ショップの推進 | ○ | 共同実施 |
|  | ② 冠イベントの推進 | ○ | 共同実施 |
|  | ③ 卸・仲卸連携による産地との交流 | ◎ | 共同実施 |
|  | ④ 卸・仲卸連携による量販店対応の推進 | ◎ | 共同実施 |
|  | ⑤ 大学や食育関係団体等と連携した取組みの推進 | ◎ | 共同実施 |
|  | ⑥ 場内のプロ集団による情報発信の推進 | ◎ | 管理Ｃ |
|  | ⑦ サイン(塔)の整備・改修 | ◎ | 管理Ｃ |
|  | ⑧ 市場ゆるキャラの制作・運営 | ◎ | 管理Ｃ |
| ２．市場内への外部活力の導入 |
|  | ① ネット販売や提携ショップを通じた新たな消費者ニーズの取込み | ○ | 共同実施 |
|  | ② 新規仲卸業者の誘致の検討 | △ | 管理Ｃ |
|  | ③ 近郊売場の内容充実と売買参加者への新規参入の促進 | △ | 管理Ｃ |
|  | ④ 市場の魅力を高める関連事業者の誘致 | ○ | 管理Ｃ |
| ３．定温流通・加工機能の充実 |
|  | ① 場内冷蔵庫の改修と施設整備の実施 | ◎ | 共同実施 |
|  | ② 場内事業者による自主的な施設整備 | ○ | 場内事業者 |
|  | ③ 場内冷蔵庫の賃料見直し | ○ | 共同実施 |
| ４．清潔で美しい市場づくり |
|  | ① トイレなど維持改修のスピードアップ | ◎ | 共同実施 |
|  | ② 場内啓発と清掃の徹底 | ◎ | 共同実施 |
|  | ③ 場内事業者における品質管理対策の強化と食品衛生検査所の検査 | ○ | 共同実施 |
|  | ④ 廃棄物減量化の推進 | ○ | 管理Ｃ |
|  | ⑤ カラス等有害生物対策の強化 | ◎ | 管理Ｃ |
|  | ⑥ 分煙の徹底 | △ | 共同実施 |
| ５．安全で環境にやさしい市場づくり |
|  | ① 省エネの推進と新エネ利用の検討 | ◎ | 共同実施 |
|  | ② 自動車環境規制の徹底と低公害車の導入検討 | △ | 共同実施 |
|  | ③ 市場内外の交通ルールの徹底 | ◎ | 管理Ｃ |
|  | ④ 市場周辺の違法駐車等への対応 | ○ | 共同実施 |
| ６．災害等に強い市場づくり |
|  | ① 耐震補強の実施 | ◎ | 府 |
|  | ② ＢＣＰ（業務継続計画）の策定 | ○ | 府 |
|  | ③ 非常用発電設備の強化 | ○ | 共同実施 |
| ７．市場機能の再構築 |
|  | ①－１ 仲卸業者の規模拡大 | ○ | 府 |
|  | －２ 空店舗の活用 | △ | 管理Ｃ |
|  | ② 荷捌き場、駐車場の再編整備 | ○ | 共同実施 |
|  | ③ 場内における駐車場利用の見直しと地上部分の有効活用 | ○ | 共同実施 |
|  | ④ 加工食品卸売場と一体となった活性化 | ○ | 府 |

　 ◎：実施し、顕著な成果をあげているもの １３個

　　○：実施し、一定の成果をあげているもの及び継続して取り組むもの １５個

　　△：実施しているが、十分な成果をあげるまでに至っていないもの及び検討中のもの ５個

　　×：未実施 0個